

聖和学院高等学校

SEIWA GAKUIN Senior High School



海と太陽と風と緑の街

For 2030

— あなたの「22歳の夢」を叶えよう —



わくわくが止まらない教育

NUS
THIX
SEIWA

逗子聖和発 未来共創力

To Co-Create the Future

あなたを未来の主役に・・・
未来に向けて共に発想・創造する学び

あなたの「22歳の夢」を
叶えるために

- Q** 「逗子聖和発 未来共創力」とはどんな意味ですか？
- A** 逗子で学ぶ、大切に、貢献する。逗子から届ける、発信する。将来の夢実現に向けて、皆で考えることで生まれるアイデアをたくさん出せることを大切にします。「未来共創力」とは、未来に向けて共創(皆で協力して創る)しながら複数の問いや答えを 組み合わせて発揮する力を意味します。
- Q** なぜ、聖和学院に入ると未来共創力が身につくのですか？
- A** 聖和学院では、認知能力(タスクベース)と非認知能力(モチベーションベース)の両方の能力を伸ばすために教科書外の教育にも力を入れています。「わくわく探究活動」を通し、地域社会や経済・環境問題について体験するうちに、SDGsへの取組を学び、未来を考える力が身につきます。クラスや学年(中学・高校)の枠を超えて、リーダー役になって、力を発揮することができるようになります。

SEIWA 4C Learning

4C Learningは、「あなたを未来の主役にする」ことをめざす聖和学院オリジナルの学びのかたちです。

教科	科目	標準 単位	必修	1年	2年		3年	
					本科	理系コース	本科	理系コース
国語	現代の国語	2	○	2				
	言語文化	2	○	2				
	論理国語	4			2	2	2	2
	文学国語	4			2	2	4	(4)
	国語表現	4			2	2	2	2
地理歴史	地理総合	2	○	2				
	歴史総合	3	○	2				
	日本史探究	3			4		(3)	(3)
	世界史探究	3			4		(3)	(3)
	公民	2	○	2	2			
数学	数学I	3	○	3				
	数学II	4			4	4	(4)	(4)
	数学III	3					(4)	(4)
	数学A	2		2				
	数学B	2			2	2	(2)	(2)
理科	科学と人間生活	2	○	2				
	物理基礎	2	○	2				
	物理	2					(4)	(4)
	化学基礎	2	○	2				
	化学	4			2	4	(4)	(4)
保健体育	生物基礎	2	○	2	2	2		
	生物	4					(4)	(4)
	物理課題研究						(1)	(1)
	化学課題研究						(1)	(1)
	生物課題研究						(1)	(1)
芸術	体育	7-8	○	2	2	2	2	3
	音楽I	2	○	2				
	美術I	2	○	2				
	書道I	2	○	2				
	英語コミュニケーションI	3	○	2				
外国語	総合英語			5				
	英語演習A				2	2		
	アドバンスリーディングI				3	3		
	リテラシーA				2	2		
	カレント・イングリッシュI				1	1		
	英語演習B						2	2
	リテラシーB						4	4
	アドバンスリーディングII						2	2
	アドバンスリスニング						1	1
	ライティングスキルズ						1	1
カレント・イングリッシュII						1	1	
家庭情報	家庭基礎	2	○	2				
	情報I	2	○	2				
	聖書			1	1	1	1	1
	総合的な探究の時間	3-6	○	2	2			
	ホームルーム			1	1	1	1	1
合計			35	35	35	30-35	30-35	

○数字は選択科目単位数 *学校設定科目 **教育課程は一部変更することがあります

教科	科目	標準 単位	必修	1年	2年		3年	
					文系	理系	文系	理系
国語	現代の国語	2	○	2				
	言語文化	2	○	2				
	論理国語	4			3	3	2	2
	文学国語	4			2	2	4	(4)
	国語表現	4			2	2	2	2
地理歴史	地理総合	2	○	2				
	歴史総合	3	○	2				
	日本史探究	3			4		(3)	(3)
	世界史探究	3			4		(3)	(3)
	公民	2	○	2	2			
数学	数学I	3	○	3				
	数学II	4			4	4	(4)	(4)
	数学III	3					(4)	(4)
	数学A	2		2				
	数学B	2			2	2	(2)	(2)
理科	科学と人間生活	2	○	2				
	物理基礎	2	○	2				
	物理	4					(4)	(4)
	化学基礎	2	○	2				
	化学	4			2	4	(4)	(4)
保健体育	生物基礎	2	○	2	2	2		
	生物	4					(4)	(4)
	物理課題研究						(1)	(1)
	化学課題研究						(1)	(1)
	生物課題研究						(1)	(1)
芸術	体育	7-8	○	2	2	2	2	3
	音楽I	2	○	2				
	美術I	2	○	2				
	書道I	2	○	2				
	英語コミュニケーションI	3	○	3				
外国語	総合英語			3				
	英語演習A				4	4		
	アドバンスリーディングI				4	4		
	リテラシーA				2	2		
	カレント・イングリッシュI				2	2		
	英語演習B						2	2
	リテラシーB						4	4
	アドバンスリーディングII						2	2
	アドバンスリスニング						1	1
	ライティングスキルズ						1	1
カレント・イングリッシュII						1	1	
家庭情報	家庭基礎	2	○	2				
	情報I	2	○	2				
	聖書			1	1	1	1	1
	総合的な探究の時間	3-6	○	2	2			
	ホームルーム			1	1	1	1	1
合計			35	35	35	30-35	30-35	

○数字は選択科目単位数 *学校設定科目 **教育課程は一部変更することがあります



SEIWA 4C LEARNING

01

Communication
【コミュニケーション】

いつでも臆せず人とつながる力を培います

先生や友だち、家族、地域のみなさん、そして海外の人とも、
いつでも笑顔であいさつを交わし合い、楽しく交流できる
ようになりたいです！

SEIWA 4C LEARNING

02

Consensus
【コンセンサス】

リーダーを務めた経験が次につながる自信になります

全国の高校生が集まる「SDGsユースプロジェクト」で総司会
を担当！仲間を支えられ、頑張ったことが自信になりました。

SEIWA 4C LEARNING

03

Collaboration
【コラボレーション】

一緒に活動することで、新しい視点が開けます

地域の方々や防災と減災について話し合ったり、他校の仲間と
協力して活動したり、協働の場がどんどん広がっています！

SEIWA 4C LEARNING

04

Co-Creation
【コ・クリエイション】

聖和学院は「みんなが主役、毎日が主役」です

学院生活には一人ひとりが主役になれる場がいっぱい！
みんなと話し合うことで、思いもかけないアイデアが生まれ
れます。

聖和学院

聖和の目指す
非認知スキルが育まれる
学びの環境

聖和学院の教育のベースは生徒のモチベーションをアップさせること。「どうしてこうなるのかな?」「何ができるんだろう?」「——そんなたくさんの疑問を大切に、「もっと知りたい」「もっとやってみよう」という姿勢を培い、わくわくする気持ちでいっぱい学校生活を送ります。

学びのスタイル

1

SDGs

2020年度より「Seiwaわくわく探究活動」をスタート。SDGsの17の目標をテーマに、地域とのコラボレーションをはじめとする探究活動に取り組み、課題解決力を育みます。オンラインも積極的に活用し、幅広い活動を続けています。

＋ 地域とコラボして取り組む防災・減災プロジェクト

私たちの街「逗子市」を調べ、地域や行政の方々と協働で防災や減災について考えています。逗子ハイランド自治会のみなさんとともに防災共同活動に取り組み、防災ハンドブック「家族でつくる自分防災帳」を作成。多くの方に喜んでいただくことができました。



＋ 国際情勢への理解を深め、未来を創造する模擬国連

模擬国連とは、実際の国連と同じルールの下で出場者が各国の「大使」になってシミュレートし、国際社会に現存する問題や国際政治の難しさを客観的に理解し、唯一絶対の正解がない問題の解決策を考える知的な活動です。本校では模擬国連の教育活動を通して、次世代を担う生徒たちが国際情勢への理解を深め、未来を創造する一歩となっています。



学びのスタイル

2

Diversity

聖和学院では、多様性を尊び、公平・公正な対話をするための「安心できる居場所づくり」を大切にしています。ネイティブの先生方が学校生活に関わることも多く、その中で、生徒は自然と多様性を大切にする姿勢を身につけていきます。

＋ ネイティブの先生との交流で多様な文化に触れる

ネイティブの先生方は学校にいたるのあたりまえの存在で、英語の授業だけでなく、ふだんから気軽に生徒と交流しています。一緒に茶道をたしなんだり、フッキングを楽しむなど、さまざまなイベントもあり、生徒は日本にいながらにして多文化を体験し、多様性の大切さを実感します。その意識が、誰に対しても、公平・公正に接する姿勢につながっています。



ドイツのメルケル元首相やニュージーランドのアーダーン首相、フィンランドのマリン首相のように、ダイバーシティ時代を象徴する存在として、女性リーダーの活躍に注目が集まっています。聖和学院では、英語教育プログラムの一環として、時事問題や環境問題など、身の回りに存在するさまざまな「課題」を、将来国際人として活躍する女性リーダーという視点で解決するケーススタディを行います。



学びのスタイル

3

DX

DXとはデジタルトランスフォーメーション Digital Transformationの略語です。進化するデジタル技術を活用し、生徒自身が学校生活をより豊かに、便利にデザインします。オンラインを活用し、世界中の同世代とつながる海外大学留学も楽しんでいます。

＋ 最新のICT環境を整備

校内は全館Wi-Fiを完備。生徒は1人1台のタブレット端末をはじめとしたICTツールを主体的に活用し、英語やプログラミング、プレゼンテーション学習に取り組みます。南校舎1階のラーニングcommonsにはハイスペックPC (WinとMac) や3Dプリンターがそろっています。



＋ イングリッシュプログラミング

プログラミング学習はネイティブの先生方が担当。英語コミュニケーションを楽しみながら、論理的思考力・発想力・問題解決力・チームビルディングなど21世紀型スキルを身につけます。

＋ バーチャル留学 (オンラインシステム)

いかなるときもグローバルな視点で学習を継続する聖和学院ならではのバーチャル留学。海外に行かなくても、現地に住む学生やホストファミリーとコミュニケーションをはかり、「留学」を体験します。



自己肯定感が育まれる学びの空間

聖和学院は、生徒の興味の幅を広げるオリジナルプログラムをたくさん用意しています。ふだんの授業よりちょっと先に進んで学んだり、いつもは関心のなかったことに目を向けてみたり、今まで体験できなかったことに思い切って挑戦したり——仲間と一緒に楽しみながらさまざまな経験を積むことで、新しい自分を発見し、将来にもつながる力と自信を培います。

01 プレゼンテーション



自らのことばで 相手の心を動かそう

どうしたら自分の意見に説得力を持たせられる?—ちょっと難しいと思うような課題も、友だちや先輩、後輩と一緒に大丈夫! チームで協力して、「よりよいもの」を創り上げる楽しさを学びます。

04 ビブリアバトル



自分の好きな本を みんなに伝えたい!

ビブリアバトルはゲーム感覚の書評合戦。ビブリアバトル者たちがおススメ本を紹介し、みんながいちばん読みたくなったチャンプ本を決定します。「この本の魅力を伝えたい!」と思うことで、読書がますます楽しくなります。

02 プログラミング



ラズパイ(Raspberry Pi400)で ネイティブ教員とプログラミング

ラズパイは、学校で子どもたちにプログラミング教育をするために開発された超小型パソコンです。聖和学院では、プログラミング学習をネイティブの先生の指導のもとで行うグローバルIT教育を展開しています。

03 探究活動



「教科書の外」に広がる学びに 触れよう!

今、実社会にあるこの問題を解決するには、理科で学ぶこの知識が大切!それを活用するために数学でこの公式を勉強するのか!というように、「教科書」と「外の世界」が繋がったときの感動は格別です。日々の授業に取り組む姿勢も大きく変わります。

05 マナー講座



美しい礼儀作法を 「自分のもの」にしよう!

国際線の乗務員養成機関から講師を招く「JALマナー講座」は35年間続く伝統の講座。グローバル社会で求められるマナーを実践的に学びます。「模擬面接」は、大学入試や社会人になってからも役立っています。

英語教育 & WGL Project (Women's Global Leadership Project)

創立時から英語教育に力を入れてきた聖和学院ならではの授業やさまざまなプログラムで、確かな英語力を身につけます。神奈川県で唯一の英語科では、よりハイレベルな指導を展開。また、海外で働く女性リーダーから将来の自分像を創造する「Women's Global Leadership Project」を導入し、時事問題などを通してクリティカルシンキング(リサーチ→実践→課題解決)の能力を養います。

イングリッシュキャンプ

夏休みに、ネイティブスピーカーの先生方と5泊6日のイングリッシュキャンプを行います。1日12時間にわたる「英語漬け」の環境で、コミュニケーション能力を育成し、その集大成として、スピーチコンテストやプレゼンテーションに挑戦。自分で考えたテーマに沿って構成を考え、英語のスピーチ原稿やスライドショーを完成させて発表します。ネイティブの先生と過ごすことで、全員の英語力が格段に上がります。



SEIWA 模擬国連 Summer Camp



夏休みのサマーキャンプのゴールは「SEIWA模擬国連大会」。ディベートやプレゼンテーションの演習を重ねて、論理的思考力や国際交渉力も身につけます。

高い英検取得率を実現

英語科の卒業生は全員2級以上を取得し、そのうち25%が準1級を取得しています。



2020年3月
卒業生英検取得状況(英語科)

ICTを活用した相互学習

オンラインを活用した相互学習で、英語4技能を育成強化。ケンブリッジ出版局の教材「マーフィーの英文法」を使用して、コミュニケーショングラマーを学びます。



創立者の思いを引き継ぐ英語教育



1942年、当時唯一の女子高等教育機関であった日本女子大学を卒業した創立者の武藤 功は、25歳の若さで緑豊かな逗子の地に、聖和学院の前身である湘南女学塾を創設

しました。女性に教育は必要ないといわれていた時代に「女性を人間として育てたい」「将来の人物を輩出する、その種まき人になりたい」という信念をもち、国際的に通用できる女性を育成することにすでに熱い思いを抱いていたのです。また、当時より英語の必要性を認識し、さまざまな教育プログラムを積極的に取り入れてきました。1972年8月、武藤は、ロンドンで開催された第21回世界教育者会議に日本人で唯一参加しました。この会議において英国の教育科学大臣であったマーガレット・サッチャー女史(後の英国首相)と親しく懇談、教育に対する

識見と理想に共鳴することがあり、以来、親交が続きました。そのことが、現在も県内唯一である「英語科」設置のルーツになっています。1949年には聖和学院中学校・高等学校と改称。1987年に「英語科」を設置し、1988年には県内初の海外ホームステイに取り組む「ニュージーランド語学研修」を実施しました。さらに2005年にはコンピュータを利用した英語教育を開始しています。こうして、聖和学院は創立者の思いを引き継ぎ、常に英語指導の最先端を走り続けています。





学習とキャリアデザイン

一人ひとりの夢をかなえる 学習とキャリアデザインプログラム

2科4コースから選択できる多様な教育プログラムを軸に、生徒一人ひとりの進路希望に対応して指導を展開しています。また、英語検定、漢字検定など各種検定試験に関しては特別対策講座を開講し、受験者全員の合格をめざします。

進路指導

自分を見つめ直し、可能性を大きく広げて未来に羽ばたくために、聖和学院ではさまざまな進路指導プログラムを用意しています。学習面でのきめ細やかなサポートはもちろん、ガイダンスや講演会など、自らの生き方を考える取り組みにも力を注ぎます。たくさん卒業生が後輩のために協力してくれているのも、人とのつながりを大切にする聖和学院ならではの、3年間の成長に合わせてステップアップしていく指導で、一人ひとりの希望進路の実現を全力でバックアップします。

1st stage 高校1年 基礎の定着



英語科

ハイレベルな英語運用力と国際的教養を培ううえで必要となる「基礎力の定着」を図ります。

普通科

一人ひとりの目標と可能性を広げ、幅広い知識と教養を培うために、基盤となる「基礎力の定着」を図ります。

2nd stage 高校2年 応用の拡充



英語科 文系コース

コミュニケーション能力と高度な知識を養うための専門科目を設定し、理論と実践の両面から徹底的に英語力を強化します。

英語科 理系コース

英語と数学が得意な生徒のためのコースです。特に数学は広範囲にわたる高度な内容を学習し、理系専門分野に進むために必要な力を身につけます。

普通科 文系コース

人文学や社会科学を重視し、選択科目を充実させることで、多様な進路に対応したコースです。きめ細かいカリキュラムで一人ひとりの個性と学力を伸ばします。

普通科 理系コース

理系分野に興味のある生徒のためのコースです。幅広い理系の進路の中から、自分に合った道を選ぶように指導します。

3rd stage 高校3年 進学へ向けて



英語科 文系コース

得意な英語を活かして、国公立大学や難関私立大学への進学をめざします。

英語科 理系コース

英語と数学の実力を上げて、難関大学の理学・工学・医学・薬学部などをめざします。

普通科 文系コース

一人ひとりの志望と適性を考えて、進路を選択します。課外授業や特別講習、各種受験対策講座も充実しています。

普通科 理系コース

国公立大学や私立大学の理学・工学・医学・薬学部などをめざします。文系と同様、充実した課外授業、特別講習、受験対策講座でサポートします。

一人ひとりの「22歳の夢」を応援します

大学を卒業し、社会人として世界に羽ばたいていく——その1年目が「22歳」です。22歳になったとき、自分自身がどのようなかたちで社会に貢献することができるのか。そこから逆算して進路を定め、志望校合格に向けて日々の努力を重ねていくことで、はじめて真の学力が形成されます。聖和学院では、たしかに進路指導とアクティブなキャリア教育を通して、生徒一人ひとりの「22歳の夢」の実現をサポートします。

聖書の授業と心の教育

「神は愛なり」を建学の精神とする聖和学院では、礼拝・「聖書」の授業・宗教行事などを中心に、キリスト教精神に基づいた「心の教育」を実践しています。また、「聖書」の授業では「多文化共生」の感覚と教養を深めることができます。



進学ガイダンス

「22歳の夢」を実現させるために、今日は何をすべきなのか——大学入試の担当教員によるガイダンスを通して、自らの「夢」を「目標」に変えていきます。最新の入試情報を知ること、より計画的に受験勉強を進めることができるようになります。



CIRCLE WISE ～卒業生によるキャリア形成支援企画

卒業生の有志によって企画・運営が続けられているプログラム。卒業生との「対話」を軸に、自身の夢をより「自分らしく」考えていくきっかけをつくることを目標とした取り組みです。「さまざまな分野のお話を伺って、視野が広がった」「先輩だから話せる悩みをたくさん聞いてもらった」と生徒に人気の企画です。



資格試験への挑戦

聖和学院では英語検定・漢字検定・数学検定などの資格試験対策に力を入れており、専門講師による徹底講座などを実施しています。取得した資格が推薦入試の条件になることもあり、合格実績にもつながっています。



入試対策小論文講座

形式の多様化する大学入試に対応するため、小論文や志望理由書・自己推薦書などの書き方について、全体の構成から句読点の位置まで丁寧に指導しています。また、頻出テーマに関するディスカッション・プレゼンテーション演習を通して、「感じる力」「考える力」「表現する力」を養います。



2022年3月卒業生 大学合格実績

一人ひとりの個性に応じたきめ細やかな指導で、聖和学院の生徒はみんな大きく成長します。入学したときには考えもしなかったような進路を獲得する生徒も少なくありません。一緒に夢の実現をめざしましょう!

※在籍28名			
東京海洋大学(既卒)	立教大学	日本女子大学	東海大学
横浜市立大学	立教大学	國學院大學	東海大学
早稲田大学	中央大学	昭和女子大学	神奈川大学
早稲田大学	法政大学	フェリス女学院大学	神奈川大学
早稲田大学	明治学院大学	清泉女子大学	横浜薬科大学
上智大学	立命館大学	日本大学	東京女子医科大学
上智大学	立命館大学	東洋大学	関東学院大学
明治大学	立命館大学	東洋大学	武蔵野大学
明治大学	東京農業大学	駒澤大学	湘南鎌倉医療大学
明治大学	武蔵大学	東海大学	
青山学院大学	日本女子大学	東海大学	

SCHOOL EVENTS

いつもあたたかな感動で包まれている聖和学院の学校行事。

みんなで力を合わせて創り上げるから、喜びは何倍にもなります。礼拝やクリスマス音楽会のように、祈りとともに自分と向き合う行事もあり、一人ひとりの心に「成長」という大きな軌跡を残しています。ふだんの授業では得られない「学び」や「気付き」に恵まれ、目を輝かせる生徒の姿が印象的です。



4 April

- 入学式
- 前期始業式
- 実力試験
- イースター礼拝
- 新入生宿泊オリエンテーション(高1)
- 大学キャンパスツアー
- 創立記念日

5 May

- 母の日礼拝
- 授業参観、保護者会
- 模擬試験(高校)
- 前期中間試験
- 英語検定受験



11 November

- 感謝祭礼拝
- 実力テスト(全校)
- 点灯礼拝
- 後期中間試験



10 October

- 後期始業式
- 模擬試験(高校)
- プレゼンテーションコンテスト全校大会
- Tea Time
- 数学検定受験
- 英語検定受験
- 漢字検定受験



6 June

- 花の日礼拝
- JAL マナー講座
- 古典芸術鑑賞
- 体育祭・聖和祭(隔年)
- 大学キャンパスツアー

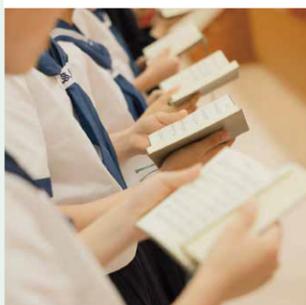


12 December

- クリスマス燭火礼拝
- クリスマス音楽会
- 国際教養大学イングリッシュキャンプ(高2)
- 英語スピーチコンテスト

7 July

- 文理選択説明会
- Tea Time
- 宗教講演会
- 漢字検定受験



1 January

- 模擬試験(高校)
- 英語検定受験
- 宗教講演会
- Tea Time
- 百人一首大会



8 August

- 夏期講習
- イングリッシュキャンプ(高1)



2 February

- 卒業礼拝
- 送別会
- JAL マナー講座
- CIRCLE WISE
- ビブリオバトル全校大会

9 September

- 防犯教室
- JAL マナー講座
- 保護者会
- 前期末試験
- 球技大会(バレーボール)
- 前期終業式



3 March

- 卒業式
- 後期末試験
- スポーツフェスティバル
- 後期終業式



緑に囲まれた 聖和学院で過ごす学校生活

8:30
登校

1日のはじまりは明るく爽やかなあいさつからスタート。



8:30
礼拝

聖和学院では毎朝、礼拝を行います。HRでは朝、小テストが実施されることもあります。

8:40-
午前の授業

8:40から午前の授業が始まります。午前は4時間目まであります。



12:30
昼食

教室やカフェテリア等で楽しそうに昼食を取る生徒たちの姿が見られます。

13:10-
午後の授業

昼食後は午後の授業が始まります。午後は5・6時間目まで授業があります。土曜日の授業は午前で終了です。

15:00
HR・清掃

午後の授業後はHR・清掃を行います。HRでは先生から明日の諸連絡などが伝えられます。

15:30
クラブ活動

聖和学院のクラブ活動は中学生と高校生が合同で取り組みます。



17:00
下校

完全下校時刻は平日 17:00、土曜日は15:00です。授業の予習・復習はもちろんのこと、趣味や習い事も楽しめます！

CLUB ACTIVITIES

中学生・高校生が合同で取り組むクラブ活動。運動系7・文化系13のクラブが活発に活動しています。それぞれの目標に向かって、ともに助け合い、励まし合い、ときにはぶつかり合いながら大きく成長する、かけがえのない時間を過ごします。クラスや学年を超えたあたたかな交流が、聖和学院ならではのアットホームな雰囲気をつくっています。



新体操部



調理部



放送環境部



ESS



幼児生活研究部



ダンス部

運動部

バレーボール部
バスケットボール部
ダンス部
バドミントン部
新体操部
陸上競技部
テニス部

文化部

ESS
調理部
華道部
演劇部
合唱部
パソコン部
美術部
手芸部
吹奏楽部

幼児生活研究部
茶道部
放送環境部
科学部

いろいろなクラブがそろっているので、誰もが夢中になれる場所を見つけられます。先輩や後輩とも仲よくなれて、とっても楽しいですよ！



全日本バレーボール高等学校女子選手権大会で優勝したことがあります！

SCHOOL UNIFORMS

聖和学院の制服は返子のさわやかな海によく似合う、ネイビーを基調としたセーラー服です。中学生・高校生とも夏服(半袖・長袖)は白、冬服は紺色で、清楚な雰囲気だと好評で、ポイントは、胸元の「S・G」の文字と腕章のロゴマークです。腕章は「愛の広がり」をイメージしたSEIWAの「S」と、Loveの「L」をデザインしたものです。



夏服(長袖)



夏服(半袖)



冬服

UNIFORM ITEMS

季節に応じて、ホワイトまたはネイビーのカーディガン、ブレザー・コート、タイツなどを着用して快適に過ごすことができます。通学カバンはポストンタイプとリュックタイプを選べます。

カーディガン(ネイビー)



カーディガン(ホワイト)



リボン



通学カバン



通学リュック



FACILITIES

聖和学院 中学校 高等学校
電子図書館
SEIWA E-Library



インターネットに接続された環境であれば、365日好きな時にPC、スマートフォン、タブレット端末から電子書籍の閲覧、貸出、返却をすることができます。

校内のあらゆる場所で安定したWi-Fi環境を利用できるよう全館にAPを整備。全教室に電子黒板が設置され、ICTを活用した授業が行われています。また栽培収穫の農業体験を通して自然科学が学べる聖和学院自然教室ではSTEAM教育を行っています。安心・安全への取り組みとして感染症対策をはじめ、災害時・非常時の安全対策を講じています。2022年、「未来共創力」を身につけるための一環として、主体的な学びを実践するCo・クリエイションプラザが誕生。あなたを未来の主役にする教育環境が整いました。



◆正門



◆チャペル



◆Co・クリエイションラウンジ
(ラーニングcommons)



◆クリエイション スペース



◆ラーニングスペース



◆クリエイションカフェ



◆マルチメディアルーム



◆キャリアカウンセリングルーム



◆クッキングスペース



◆茶室



◆体育館



◆聖和学院自然教室(農園)

Co・クリエイションプラザ

ラーニングcommons開設

南校舎1階に「Co・クリエイションプラザCo-Creation Plaza」を開設しました。そのメインとなるのが、自主学習空間「ラーニングcommons Learning Commons」。明るく居心地のいい環境で、仲間とともに成長し、未来を創る新しい学びの場です。ハイスペックなIT機器で情報を収集したり、新たな創造に取り組んだり、グループワークをしたりと、生徒は目を輝かせて、いきいきと活動しています。



聖和学院卒業生からの

MESSAGE

From graduates

英検準一級の取得に丁寧なご指導をいただきました

2022年卒 M.G.さん
早稲田大学 国際教養学部1年

聖和学院は、先生方が生徒ひとりひとりに熱心に向き合ってくださいました。授業でわからないことがあった際には質問をすれば解決できるまで熱心に教えてくださいました。また、英検取得に力を入れている点が大きな強みです。中学生の頃から英検の対策講座や面接対策を丁寧にご指導いただき、高校二年時に英検準一級に合格したことで、大学受験においての大きなアドバンテージになりました。

学院生活は私の大きな財産です

2022年卒 R.K.さん
明治学院大学 社会学部1年

私は姉の通う聖和学院が英語に力を入れていると知り、本校を志望校としました。実際に先生方からのサポートは充実しており、英語検定の受験も機会を逃すことなく挑戦できたことで、大学入試にも繋がる勉強方法を学ぶことができました。また、生徒会活動では、全校生徒のことを考えながらの行動力と協調性を養うことができました。今後の生活に役立つ力と大切な仲間を得た学院生活は、私の大きな財産です。

学院の先生方とともに過ごしたクラスメイトは私にとって一生の宝物です

2021年卒 A.K.さん
明治大学 商学部2年

聖和学院で3年間ともに過ごしたクラスメイトは、毎日笑い合ったり様々なことに挑戦したり、時には困難なことがあってもお互いに気づき合い、サポートし合える最高の仲間です。高校時代にはサーリング競技にも力を入れ、全日本420級選手権(80隻)で女子1位となり、フランスで開催された世界選手権に出場しました。大学入学後も体育会ヨット部に所属し、大会に向けて日々練習に励んでおります。

自らの意見を発信する場を通して積極性を身につけました

2020年卒 N.I.さん
上智大学 文学部3年

聖和学院では、グローバル社会を見据えた幅広い教育を受けられます。毎日の英語学習により言語を学ぶ楽しさを知るとともに、小論文やプレゼンテーションなど自らの意見を発信する場が多かったため、積極性を身につけることができました。また常に自ら挨拶をすることを習慣化し、「JAL マナー講座」では礼儀作法やマナー、言葉遣いを丁寧にご指導いただくなど、教養を培いました。

聖和学院で育んだ「22歳の夢」を胸に充実した日々を過ごしています

2019年卒 M.K.さん
筑波大学 生命環境学群生物資源学類4年

中学校入学時に食品への漠然とした興味がありました。聖和学院では、食品の何に携わりたいのか、そのためにどの大学を選択すべきか、今どういったことができるのか、といったことを考える機会が多くあり、「22歳の夢」を具体的に持つことができました。また、教科ごとにきめ細かな指導を受けられたおかげで、勉学の面白さに気づくことができました。

聖和で鍛えた英語の力は私の宝物です

2016年卒 K.A.さん
国際教養大学 国際教養学部卒業

英語に興味があったので、英語教育に力を入れている聖和学院の英語科に入学しました。聖和学院ではネイティブの先生と会話をしたり、英語でのスピーチやプレゼンテーションに取り組む機会が多く、とても勉強になりました。また、TOEICや英検受験対策講座で一番弱いパートを徹底的に教えてもらい、目標の点数に近づけるよう、ていねいなアドバイスもいただきました。聖和学院で学んだ英語力を活かして夢に一歩でも近づけるよう頑張っています。

先生と生徒の距離の近さが聖和学院の大きな魅力です

2015年卒 M.N.さん
慶應義塾大学 看護医療学部卒業 慶應義塾大学病院勤務

聖和学院には、「いつでも質問できる環境」が整っていました。休み時間や放課後など、職員室前の廊下はいつもいろいろな質問をする生徒でにぎわっていたことが印象的です。先生方は生徒一人ひとりの「苦手なところ」を把握してくださっているので、安心して教えていただくことができました。生徒同士はもちろんのこと、先生と生徒の距離が近いことが、聖和学院の大きな魅力だと思っています。

まさに英語の力が私の人生の武器になりました

2012年卒 C.S.さん
慶應義塾大学 環境情報学部卒業 外資系化粧品メーカー勤務

中高生のとき、英語が必要な社会になっていこうと漠然と思っていたものが、大学ではより現実味を帯びました。聖和学院での生活は、まさに英語漬けの毎日、受験に向けた英文法はもちろんのこと、ネイティブの先生が担当するコミュニケーションの授業など、総合的な英語力の育成に力を入れる聖和学院で学んだことが、社会人になった今に活きていると思います。

聖和学院独自のプログラム

教育の特色一覧表(中学校)	高校1年		高校2年		高校3年		内 容
	英語科	普通科	英語科	普通科	英語科	普通科	
アクティブラーニング	●	●	●	●	●	●	すべての教科で取り入れています。
ICT端末を用いた授業	●	●	●	●	●	●	すべての教科で取り入れています。
リモート授業	●	●	●	●	●	●	ZOOM等のオンラインツールを使い自宅で授業を受けます。
ICT・情報リテラシー教育	●	●	●	●	●	●	タブレット端末やICT教材の積極活用を通し、モラルやリテラシーを学びます。
ネイティブ教員による授業	●	●	●	●	●	●	英語以外にも様々な活動をネイティブ教員が指導します。
イングリッシュキャンプ	●	●	●	●	●	●	4技能等を高める英語強化講座です。(3日間)
プログラミングキャンプ	●	●	●	●	●	●	グローバルIT教育の講座です。(1日間)
バーチャル留学	●	●	●	●	●	●	海外の大学のオンライン講義を受けたり、現地の学生と交流したりします。
オンラインバディワーク	●	●	●	●	●	●	SDGs等のテーマで現地の学生とディスカッションを行います。
問題解決プログラム	●	●	●	●	●	●	時事問題・環境問題を解決するケーススタディです。
模擬国連	●	●	●	●	●	●	各国の大使として国際社会の諸問題について会議を行います。
プレゼンテーション	●	●	●	●	●	●	様々なテーマでプレゼンテーションコンテストを行います。
ビブリオバトル	●	●	●	●	●	●	公式ルールで行う知的書評合戦です。
イングリッシュスピーチ	●	●	●	●	●	●	様々なテーマで英語のスピーチを行います。
夏期講習	●	●	●	●	●	●	夏休み期間中の集中講座です。
冬期講習	●	●	●	●	●	●	冬休み期間中の集中講座です。
わくわく探究活動	●	●	●	●	●	●	オンラインやフィールドワークで行うより深い学びの取り組みです。
進学説明会	●	●	●	●	●	●	大学入試のガイダンス。
キャンパスツアー	●	●	●	●	●	●	卒業生が企画運営する大学ツアーです。
英語検定試験	●	●	●	●	●	●	校内で実施します。
漢字検定試験	●	●	●	●	●	●	校内で実施します。
数学検定試験	△	△	△	△	△	△	校内で実施します。
世界遺産検定	△	△	△	△	△	△	校内で実施します。

※●=全員参加、△希望者

INFORMATION

説明会

9/10 (土) 14:30~16:30

体験授業：国語 **予約制**

9/24 (土) 14:30~16:30

個別説明会 **予約制**

10/1 (土) 14:30~16:30

体験授業：数学 **予約制**

10/15 (土) 14:30~16:30

体験授業：英語 **予約制**

10/29 (土) 14:30~16:30

説明会

11/12 (土) 14:30~16:30

説明会

11/19 (土) 14:30~16:30

説明会

11/26 (土) 14:30~16:30

個別説明会 **予約制**

12/3 (土) 14:30~16:30

個別相談会 **予約制**

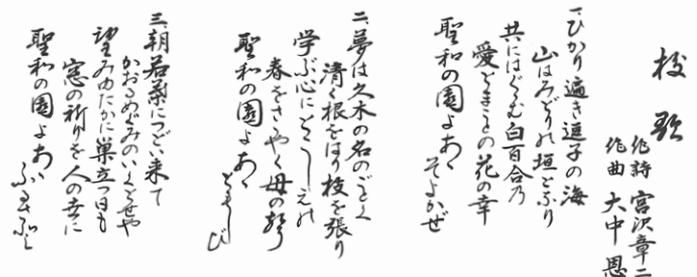
12/10 (土) 14:30~16:30

ACCESS

JR 横須賀線：逗子駅西口より 徒歩 8 分
京浜急行：逗子・葉山駅北口より 徒歩 10 分



校歌の紹介



聖和学院が逗子の街や海、山、そして人とともにあることが感じられる私たちのお気に入りの校歌です。童謡の「さっちゃん」や「犬のおまわりさん」を手がけた大中恩氏作曲のメロディも印象的で、卒業しても、ふとしたときに口ずさむという人が少なくありません。いままでも、そしてこれからも、聖和学院の生徒たちは逗子のさわやかな風に含まれて育ち、逗子から未来へ羽ばたいていきます。



聖和学院高等学校

〒249-0001 神奈川県逗子市久木 2-2-1
TEL 046-871-2670 FAX 046-873-5500

<https://www.seiwagakuin.ed.jp> 学校ホームページ▶

